

DOSHISHA

保証書付

裏面に記載

ずっと使いたくなる
evercook®

鍋 取扱説明書

この度は弊社製品をお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございます。

この製品は、ご家庭での調理用です。

正しく安全にご使用いただくために、この説明書
(別紙にも記載あり)をよくお読みのうえ、
大切に保存してください。

また、とくに電磁調理器(IHクッキングヒーター)については、
対応する製品と対応しない製品がございますので、
ご注意ください。

電磁調理器の取扱説明書も合わせて必ずご確認ください。

ご使用の前に

- はじめてご使用になる前に、本体の変形やゆがみや取っ手にぐらつきやひび割れ等の不具合がないことをご確認ください。また、食器用中性洗剤でよく洗い、乾かしたあと、**薄く油をひいて**から調理してください。
- 本製品は一般家庭でご使用いただくためのものです。業務用としての使用はしないでください。また、一般家庭用の200V熱源に使用できますが、レストラン等の業務用熱源で高出力タイプのものでご使用になると、底面が変形する可能性がありますので、使用しないでください。
- ご使用前には必ず製品に異常がないか、確認をしてください。
- 本体の内面に底面の形状の凹凸があります。
これは製品の製造上、必ず発生するものですが、ご使用には問題ありません。
- 熱の影響で底面が外側に反ると、電磁調理器の反応が不安定になる可能性がありますので、それを防ぐために中央部を内側に少し盛り上げてあります。
- 別紙で「長くご愛用いただくために」に記載しております内容をご確認のうえ、ご使用ください。



注意

加熱中は火元をはなれないでください。火災の原因になります。

ご使用のコンロ・電磁調理器の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。コンロ・電磁調理器には標準、高火力で調理できるコンロ・電磁調理器があります。

標準火力コンロ・電磁調理器で調理する場合は、中火以下でご使用ください。

高火力コンロ・電磁調理器で調理する場合は必ず弱火で使用してください。過熱使用になり、製品劣化の原因になります。

製品について

- ゴトクと接する底部分は擦れるために塗装がはがれる場合がありますが、ご使用には問題ありません。
- 調味料や煮汁が吹きこぼれた場合は、すぐに拭き取ってください。そのままご使用になると、鍋の外面に汚れが焼き付き、洗っても取れなくなる場合があります。

取扱上の注意 △ 注意 安全のために必ず守ってください

●絶対に空だきをしないでください。

本体が変形、または溶解し、ヤケドや火災の原因になります。また、ふつ素樹脂塗膜の損傷、取っ手の損傷原因にもなります。



空だき
禁止

予熱の場合は、中火以下で加熱時間を 30 秒以内にしてください。長時間の予熱は空だきになります。なお、調理物の量が極端に少ない場合も空だきになります。

●火力は弱火～中火でご使用ください。

本体はコンロの中央に置いて、炎が底面より大きくならないように火力を調節してください。

2 口以上のコンロをご使用の場合は、隣接するコンロの炎が取っ手にあたらないよう、取っ手の向きにご注意ください。炎が取っ手にあたった状態でご使用になりますと、取っ手が過熱されヤケドの原因になります。また、取っ手の損傷により本体が脱落し、ヤケドやケガ等の事故の原因にもなります。



強火
禁止

●高いところから落とす等の急激な衝撃を与えないでください。

●ふつ素樹脂塗膜の表面で材料をきざんだりしないでください。

●長時間(一昼夜)本体の中に調理物を入れたまま放置しないでください。

調理後はできるだけ早く他の容器に移してください。なお、ふつ素樹脂塗膜は食品衛生法に適合したものを使用していますので、万一人体に入ってもまったく問題ありません。

●浸け置き洗いはしないでください。ふつ素樹脂塗膜の劣化の原因になります。

●内面のふつ素樹脂塗膜は消耗品です。使用を重ねるごとに劣化し、調理物がこびりつくようになることがありますので、強火や空だきは避け、火加減には十分注意してください。

- 高火力のコンロ・電磁調理器で調理する場合は必ず弱火で使用してください。過熱使用になり、製品劣化の原因になります。
- 変色やキズつき、焦げつきは、ご使用の火力が強すぎるサインです。**
火力を弱火～中火にしてご使用ください。
- フチまで水等を満たした状態で使用しないでください。

△ 注意 電磁調理器でのご使用について

- 電磁調理器でご使用の際は、電磁調理器の取扱説明書に従って正しくご使用ください。
- 電磁調理器を使用の場合は必ず火力を弱～中にしてご使用ください。**
3kWは湯沸し専用となっており、火力が強すぎるため、底面の変色や変形、焼け焦げや塗膜のはがれの原因になりますので、ご使用にならないでください。底面が変形すると過熱防止センサーが正常に働かなくなることがあります、火災の恐れもあり危険です。 火力「強」禁止
- 電磁調理器の火力弱～中の範囲はメーカーにより異なります。
強に近い中の火力でご使用されると、底面の変色、変形、焼け焦げ、塗膜のはがれの原因になりますのでご注意ください。
- 電磁調理器は電源を入れると急激に加熱するため、少量の油での場合30秒以内で発火点に達します。少量の油で調理をする場合は、油温が上昇しすぎないよう、火力を弱～中でご使用ください。
- 電磁調理器(IHクッキングヒーター)には、高出力なものがあり、中火以下でご使用しているつもりでも、過熱・空だき状態になっている場合があります。その場合は、本体底面がそり上がったり、本体内面のふっ素樹脂塗膜がはがれたり、本体外面の塗装が電磁調理器のトッププレートに付着するおそれがありますので、ご注意ください。
- 電磁調理器の円の中心からずらして使用しないでください。電磁調理器の過熱防止センサーが正しく作動しなくなります。

- 電磁調理器と本体の底との間に汚れ・キズ防止シートを敷かないでください。電磁調理器の過熱防止センサーが正しく作動しなくなります。
- 電磁調理器によっては電源スイッチを入れた際に火力が「中」よりも強い設定になる場合がありますので、火力を弱～中にしてご使用ください。

こんなときには・・・

- 電磁調理器で調理中に共振音(ブーン、ジー等)が発生する場合がありますが、故障ではありません。置き直すと止まることがあります。

使用上ご注意いただきたいこと

- 調理中、調理後は金属部分だけでなく、取っ手が熱くなっていることがありますのでご注意ください。特に乳幼児の肌にふれないよう十分ご注意ください。
- ミトンなど耐熱性のあるものを使い、やけどにご注意ください。
- 調理物の吹きこぼれでガスの火が消えることがありますので、火加減や調理物の量にご注意ください。
- コンロにのせる時、のせ方やゴトクの形状によっては本体が転倒することがありますので、安定した状態でご使用ください。
- ストーブの上や電子レンジ、オーブンレンジ等では絶対に使用しないでください。
異常過熱等によるヤケドの危険があります。
- 変色および取っ手の損傷の原因となる恐れがありますので、食器用乾燥機、食器用洗浄機は使用しないでください。
- 取っ手は使用により劣化します。変色やふくれ、焼け焦げ、ひび割れが生じることがあり、脱落によるヤケドやケガ等事故の原因になりますので、変色やふくれ、焼け焦げ、ひび割れ等が生じた場合にはご使用にならないでください。

- 天ぷら料理等には使用しないでください。油を使う場合は、油の温度が200°C以上にならないようにしてください。



- クッキングシートは使用しないでください。異常過熱により表面の変色やふつ素樹脂塗膜の劣化につながります。

長くお使いいただくために

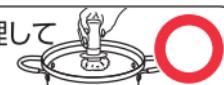
- 調理の内容および調理器具の大きさにより、火力の調整をしてください。ふつ素樹脂塗膜を長持ちさせるためにも「弱火」～「中火」以下の火力でご使用ください。

- ふつ素樹脂塗膜にキズがつきますので、金属べらは使用しないでください。木や竹、プラスティック製等のものを使用してください。



- 熱した本体に冷水をかける等、急激な温度変化を与えないでください。本体が変形することがあります。

- 炒め調理をする際は、ご使用ごとに薄く油をひいて調理していただくと、こびりつきにくさが一層長持ちします。



※ イラストは実際の製品形状と異なります。

お手入れについて

- ご使用後、水またはお湯で洗い流してください。
食器用中性洗剤をつけたスポンジでよく洗い、流水でよくすすいで水気をふき取り、乾燥させてください。その際、ガス器具等の調理器具で加熱しないでください。空だきになり危険です。汚れが残ったままのご使用は、焦げつきの原因となります。
- お手入れの際、スチールタワシ、アルカリ性洗剤(漂白剤、食器用洗浄器洗剤等)、クレンザー、磨き粉はご使用にならないでください。
- お手入れが不十分だと、腐食や損傷の原因になります。
- 塩分や酸等を含んだ汚れが付いたまま放置したり、鉄等の異種金属と製品を接触させたまま放置したり、湿気の多い場所での保存はしないでください。腐食発生の原因となります。
- 破損の原因となる恐れがありますので、食器用乾燥機、食器用洗浄機は使用しないでください。
- 重ねて保存される場合は重ねるものの中間にキッチンペーパー等を挟んで保存してください。本製品の本体ふっ素樹脂塗膜面に他の調理器物等を重ねて保存されるとふっ素樹脂塗膜がキズつく場合があります。キズつきは保証対象外となりますのでご注意ください。
- 本体外面の耐熱塗料が電磁調理器(IHフッキングヒーター)のトッププレートに付着した場合は、市販のメラミンスポンジやラップフィルムをまるめたもの等で擦って塗料を落としてください。
- 酸性またはアルカリ性のものの使用は避けてください。腐食を避けるために調理後は早めに洗って乾燥してください。

⚠ 注意 ガラスふた・アルミふたの取扱上の注意

- 本来の用途以外での使用はおやめください。使用中、及び使用直後は熱くなりヤケドの危険があります。お子様の手にふれないようにしてください。
- 他の鍋に使用しないでください。
- ガスの炎の近くに置かないでください。部分的に加熱し破損の原因になります。
- 落としたり、ぶつける等の衝撃を与えないでください。破損や変形の原因になります。
- 本製品を鍋からずらして使用しないでください。部分的に加熱されて破損や変形の原因になります。
- 炎が本体底面からはみ出さないよう火力の調整をしてください。
- ガラス部分が熱くなっているときは濡れたふきんでふれたり、濡れたところに置かないでください。破損の原因になります。
- キズ等が原因で不意に破裂音と共に破損することがあります。
- ガラスは破損すると破片が細片となり、激しく飛び散る特性がありますので、ご注意ください。
- 破損の原因になりますので、電子レンジ、オーブンでは使用しないでください。
- お子様の手の届かない場所に保存してください。
- 本体にふたを逆さにして収納しないでください。ふたを逆さにして上にものを乗せると崩れるおそれがあります。また、つまみが本体のふっ素樹脂塗膜を傷つけるおそれがあります。
- **急激に蒸気が噴き上がる麺類や牛乳素材の調理の際は吹きこぼれる場合があります。十分にご注意ください。**
- ガラスふたは耐熱ガラスではないため、ガラス面を急に冷やすなどの急激な温度変化避けてください。

ガラスふた・アルミふたのお手入れについて

- 金属部分に汚れ等が付着したまま放置すると、サビの原因になります。使用後は食器用中性洗剤をつけたやわらかいスポンジで汚れ等を洗い落とし、水気をよく拭き取ってください。
- 金属タワシ・クレンザー等は使用しないでください。キズがつくことがあります。
- つけ置き洗いや食器用乾燥機、食器用洗浄機には使用しないでください。変色等の原因になります。
- 洗浄後は十分に乾燥させてから保存してください。

よくあるご質問について

Do-cooking 情報ページ

Do-cooking 質問

検索



<https://www.do-cooking.com/faq/>



携帯からはこちら

※お電話でのお問い合わせはお待たせする場合がございます。また、お客様相談室より担当部署にあつなぎいたしますのでお調べまでにお時間を頂戴しております。商品についてのよくあるご質問につきましてはインターネットをご利用頂いた方が早くご案内できますので、インターネット環境をお持ちのお客様はQRコードもしくは、「Do-cooking 質問」からご確認頂けますのでご利用ください。

修理品の
送付先

⇒ 株式会社ドウシシャ サービスセンター

〒556-0023 大阪市浪速区稻荷1-6

〈お問い合わせメールアドレス〉 house-service@doshisha.co.jp

メールでのお問い合わせにつきましては、3営業日以内に返答させていただきます。

品質表示

カレー・シチュー鍋

《本体》

材料の種類

本 体：アルミニウム合金
 貼り底：ステンレス鋼(クロム16%)
 (底の厚さ 2.7mm(貼り底含む))
 取っ手：ステンレス鋼(クロム16%)、
 シリコーンゴム

表面加工

内 面：ふつ素樹脂塗膜加工
 外 面：焼き付け塗装

《シリコーンリングつきガラスふた》

材料の種類

品 名：強化ガラス製器具
 強化の種類：全面物理強化
 材料の種類：本 体/ガラス、シリコーンゴム
 つまり/フェノール樹脂

《寸法/満水容量》

EACS20IV : 20cm / 3.7L

卓上鍋

《本体》

材料の種類

本 体：アルミニウム合金
 貼り底：ステンレス鋼(クロム16%)
 (底の厚さ 2.7mm(貼り底含む))
 取っ手：ステンレス鋼(クロム16%)、
 シリコーンゴム

表面加工

内 面：ふつ素樹脂塗膜加工
 外 面：焼き付け塗装

《ふた》

材料の種類

材料の種類：本 体/アルミニウム合金
 つまり/フェノール樹脂

《寸法/満水容量》

EAT24IV : 24cm / 3.7L

よくあるご質問について

Do-cooking 情報ページ

Do-cooking 質問

検索

<https://www.do-cooking.com/faq/>



携帯からはこちら

※お電話でのお問い合わせはお待たせする場合がございます。また、お客様相談室より担当部署に
 おつなぎいたしますのでお調べまでにお時間を頂戴してあります。商品についてのよくあるご質問につ
 きましてはインターネットをご利用頂いた方が早く
 ご案内できますので、インターネット環境をお持ちの
 お客様はQRコードもしくは、「Do-cooking 質問」
 からご確認頂けますのでご利用ください。

修理品の
送付先

⇒ 株式会社ドウシシャ サービスセンター 〒556-0023 大阪市浪速区稻荷1-6

〈お問い合わせメールアドレス〉 house-service@doshisha.co.jp

メールでのお問い合わせにつきましては、3営業日以内に返答させていただきます。